

評価シート①

大項目「教育委員会の活動状況」

中項目	点検内容	活動指標	20年度	21年度	比較増減	自己評価結果
(1)教育委員会の構成	①構成数	人	5	5	0	適正な規模を維持している。
	②年齢別	歳	54.2	55.2	1.0	(各年度12月23日現在)
	③性別	男女比率(%)	40	40	0	適正な規模を維持している。
(2)行政等が主催する行事への出席数(教育長除く)	①参加回数	回	184	134	△ 50	行政等が主催する行事に対して、出席努力・自主判断の区分をしている。前年度に比較すると56回の大幅な減となっているが、この理由は、教育振興基本計画策定検討委員会への出席の皆減(延べ22回)、学校給食検討委員会の開催回数減に伴う出席数の減(延べ20回)の減、屋内運動場落成式の減(延べ4回)、地区公民館建設落成式の減(延べ4回)、新教育長就任式の減(延べ4回)などによるものであり、活動量としては、昨年度とほぼ同様であった。
(3)教育委員会会議の開催状況	①会議開催数	回	26	23	△ 3	教育委員会会議規則では、毎月22日に定例会を開催する旨の規定をしており、最低でも月1回(年12回)の開催が義務付けられている。開催数としては問題ない。
	②延出席数(教育長除く)	人	101	92	△ 9	1回あたりの平均出席はH20 3.885人 ⇒ H21 4人 となっており、平成21年度に関しては欠席はなかった。
	③教育委員会開催における運営上の工夫				0	平成20年度から、説明に時間を要する案件については、できる限り資料の事前送付を行い、活発な議論となることに努めているところである。平成21年度については、従来の前期教育委員会の内容を検討し、テーマを持った勉強会の位置づけとした。

評価シート①

中項目	点検内容	活動 指標	20年 度	21年 度	比較増 減	自己評価結果
(4)教育委員会会議の情報公開の状況	①会議傍聴数	人	0	0	0	今後、市HP等を活用し、事前に会議開催の通知をする等の工夫が必要である。
	②議事録等の公表状況	件	12	12	0	定例教育委員会の議事録については、全てHPでの公表を行った。 なお、情報公開請求については行われなかった。
(5)議会出席状況	①議会の出席状況(教育長除く)	回	34	39	5	全ての議会に出席している。また、教育委員長だけでなく、教育委員全てがまんべんなく出席し、市民代表としての議員各位の考え方に接し、教育行政について考える機会としており、今後も継続していくものとする。
(6)首長との連携	①意見交換会の状況(教育長除く)	回	0	4	4	平成21年9月24日に意見交換会を開催し、教育委員全員の参加となった。今後も継続して機会設定を行い、教育委員会の考え方を首長に伝えることが重要である。
(7)教育委員の自己研鑽	①研修会等への参加状況	回	92	82	△ 10	研修に関し、出席努力・自主判断の区分をしている。 自主判断による研修への参加回数は、平成20年度が92回であったのに対し、平成21年度が82回となり、10回の減となった。 しかしながら、教育委員会会議のあり方を見直し、前期教育委員会の際に、時宜に即したテーマを定め勉強会を行うなど、研修の質の向上に努めた。
(8)学校訪問	①学校訪問(A) 訪問率	%	92.1	95.0	2.9	学校訪問(A)については、出席努力と定めたことに伴い、殆ど欠席がない状況であった。
(9)教育に関連する外部団体等との意見交換	①意見交換等回数	回	44	37	△ 7	減の理由としては、平成20年度に開催した長崎県教育委員との意見交換会の皆減(延べ4回)、前教育長の送別会の皆減(延べ4回)によるものである。 活動内容としては、自己研鑽の意味も含め、積極的な活動を行った。